



一般社団法人研究産業・産業技術振興協会  
Japan Research Industries and Industrial Technology Association

○新年のご挨拶○

明けましておめでとうございます。

旧年中は、研究産業・産業技術振興協会の活動に多大なるご理解、ご協力を賜りありがとうございました。

昨年は、科学技術・産業技術政策の節目の年として、IoT、人工知能などの基盤戦略技術やオープンイノベーション、国際標準化などの取組みが必要とされ、さまざまな分野で具体化が始められました。当協会としても会員の皆様のご協力のもと、産学官・異業種の人的ネットワークを活かして、新たに理系女性活躍支援事業をはじめ、人工知能分野などの交流会・講演会の開催、先導技術分野の技術開発プロジェクトを始めています。本年は、会員のニーズを踏まえつつ、これらの取組みを継続発展させるとともに、研究開発・技術競争力を向上し、併せて国際社会に貢献する新たな事業に取り組んでまいりたいと考えています。

会員の皆様の益々のご発展を祈念するとともに、本年も当協会の活動に引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

研究産業・産業技術振興協会 会長 石原 廣 司

☆☆☆

目次

☆☆☆トピックス☆☆☆

☆先導技術交流会・講演会のご案内☆

★（会員様向け）第72回産業技術懇談会のご案内★

☆先導技術交流会・シンポジウムのご案内☆

☆新市場創造型標準化制度—日本規格協会☆

☆パートナー機関イベント情報☆

- 1 ◆報告—事業活動(委員会他) ◆
- 2 ◆報告—理事会、運営委員会等◆
- 3 ◆実績・予定—協会スケジュール◆
- 4 ◆編集後記◆

☆☆☆トピックス☆☆☆

☆先導技術交流会・講演会のご案内☆

日時：平成 29 年 1 月 25 日（水）15：30-17：00

場所：国立研究開発法人産業技術総合研究所臨海副都心センター別館 11F 会議室

URL：<http://www.aist.go.jp/waterfront/ja/access/>

主催：一般社団法人研究産業・産業技術振興協会

後援：国立研究開発法人産業技術総合研究所臨海副都心センター

講師：東京大学大学院工学系研究科 機械工学専攻 教授 高木 周 先生

講演題目：「京」コンピュータによる人体のシミュレーション

内容：本講演では、スーパーコンピュータ「京」向けに開発を進めてきた人体シミュレータについて紹介する。健康寿命の延伸が極めて重要な意味を持つ現代社会において、医用画像データを利用した疾患の早期発見および体に負担の少ない治療法の検討は、コンピュータシミュレーションを利用した新しい医工学の分野として注目されている。さらに、最先端の研究で得られる分子生物学的知見を病態とより詳細に関連づけるため、タンパク質や個々の細胞のダイナミクスを循環器系や筋骨格系の疾患と結び付けることが試みられている。ここでは、このようなタンパク質、細胞レベルから器官・組織へと人体の持つ階層性を扱う方法について、その難しさと今出来ること、さらに今後期待できることについて説明する。

参加申込：メールのタイトルを「JRIA 先導技術研究会・講演会（1/25）参加希望」とし、メール本文に次の事項を明記の上、下記つくば事務所までお申し込みください。

----- <返信用テキスト> -----

所属(機関名)：

部課署・役職：

氏名：

連絡先 E-mail：

連絡先 TEL：

-----

一般社団法人 研究産業・産業技術振興協会 つくば事務所 石塚(事務局担当)

E-mail [tsukuba1@jria.or.jp](mailto:tsukuba1@jria.or.jp) / FAX 029-886-3653

〒305-0047 茨城県つくば市千現 2-1-6 つくば研究支援センターA-23 号室

★（会員様向け）第 72 回産業技術懇談会のご案内★

日時：平成 29 年 1 月 31 日（火）16：00～17：30

場所：（一社）研究産業・産業技術振興協会 会議室

東京都文京区本郷 3-23-1 クロセビア本郷 2F

地図：<http://www.jria.or.jp/HP/access.htm>

話題：「イノベーション政策について」

～今後の主な取り組みと平成 29 年度経済産業省予算案について～

話題提供者：経済産業省 産業技術環境局 産業技術政策課

技術戦略専門職 八木 春香 様

会費：1,000 円

参加申し込み：平成 29 年 1 月 20 日（金）までに下記アドレスにご送信下さい。

お席に限りがありますので、先着順にて締め切らせて頂くことをご容赦願います。

担当：（一社）研究産業・産業技術振興協会 松岡、松田

[jria1@jria.or.jp](mailto:jria1@jria.or.jp) Tel：03-3868-0826、Fax：03-5684-6340

☆先導技術交流会・シンポジウムのご案内☆

テーマ：「次世代再生医療の基礎と夢～細胞機能制御（臓器形成）への医学、工学的アプローチ～」

日時：平成 29 年 2 月 1 日 13:00-17:20

場所：国立研究開発法人産業技術総合研究所臨海副都心センター別館 11F 会議室

主催：一般社団法人研究産業・産業技術振興協会

共催：国立研究開発法人産業技術総合研究所

HP:[http://www.jria.or.jp/event/technology-exchange-meeting/lead-technology-exchange-meeting/2017\\_02\\_01.html](http://www.jria.or.jp/event/technology-exchange-meeting/lead-technology-exchange-meeting/2017_02_01.html)

プログラム：

13:00-13:05 開会挨拶

(一社) 研究産業・産業技術振興協会専務理事 獅山有邦氏

13:05-13:20 挨拶

国立研究開発法人産業技術総合研究所 理事 松岡克典氏

13:20-14:05 講演「発生生物学の立場からの臓器形成」(仮)

伊藤弓弦氏 (国立研究開発法人産業技術総合研究所 創薬基盤研究部門  
幹細胞工学研究グループ 研究グループ長)

14:05-14:50 講演「iPS細胞を用いた臓器形成 -現状と将来展望-」(仮)

武部貴則氏 (横浜市立大学 医学部 )

14:50-15:35 講演「MEMSによる3次元細胞凝集体の作成」(仮)

新井史人氏 (国立大学法人 名古屋大学大学院工学研究科)

15:35-15:45 休憩

15:45-16:30 講演「バイオ3Dプリンティング」(仮)

中村真人氏 (国立大学法人 富山大学工学部)

16:30-17:15 講演「臓器形成の材料としての細胞の品質管理」

館野浩章氏 (国立研究開発法人産業技術総合研究所 創薬基盤研究部門 主任研究員)

17:15-17:20 閉会挨拶

17:30-19:00 意見交換会

参加申し込み：メールのタイトルを「JRIA 先導技術交流会シンポジウム(次世代再生医療の基礎と夢)参加希望」とし、メール本文に次の事項を明記の上、下記つくば事務所までお申し込みください。

----- <返信用テキスト> -----

所属(機関名)：

部課署・役職：

氏名：

連絡先 E-mail：

連絡先 TEL：

●講演会に参加いたします( )

●意見交換会に参加します( ) ※○をしてください。

通信欄(講師等に質問があればお書き下さい)：

-----  
一般社団法人 研究産業・産業技術振興協会 つくば事務所 石塚(事務局担当)

E-mail [tsukuba1@jria.or.jp](mailto:tsukuba1@jria.or.jp)/FAX 029-886-3653

〒305-0047 茨城県つくば市千現 2-1-6 つくば研究支援センターA-23 号室

<http://www.jria.or.jp/>

☆新市場創造型標準化制度－日本規格協会☆

新市場創造型標準化制度につきましては、昨年までに23テーマ(内、国際提案を1件含む)が同制度の対象となり、既に5件のJISが公示されました。

JRIAでは日本規格協会のパートナー機関としてこの新市場創造型標準化制度の活用のお手伝いをさせていただきます。まずはご興味をお持ちの会員企業様対象に、制度の詳細説明、相談会を企画いたしますので、できれば今年度中に事務局まで依頼して戴ければ幸いです。

☆パートナー機関イベント情報☆

《地盤改良セミナー》

日時：平成29年1月17日(火) 13:00～16:30

場所：福岡県建設技術情報センター  
HP：<http://fcti.jp/cgi-bin/page02-03.cgi>

《一般社団法人セメント協会 セメント系固化材の利活用セミナー(大阪)  
日時：2017年1月24日(火)10:20~16:20  
会場：大阪国際交流センター 大会議室さくら  
HP：<http://www.jcassoc.or.jp/cement/1jpn/ji1g.html#04>

《一般社団法人セメント協会 コンクリートセミナー》  
日時：2017年2月7日(火)10:25~17:20  
場所：ヤクルトホール  
HP：<http://www.jcassoc.or.jp/cement/1jpn/ji1c.html>

-----☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## 1 ◆報告――事業活動(委員会他) ◆

☆-----▽-----・-----☆-----・-----▽-----☆

☆以下の事業は競輪の補助金を受けて実施しているものです☆

☆競輪補助事業ホームページ <http://ringring-keirin.jp/> ☆

☆-----△-----・-----☆-----・-----△-----☆

12/21 ナノ分析標準委員会を開催した。試作中の電子顕微鏡(SEM)の像シャープネスがプロセスを終了し、年明けに必要な数を委員に配布することが決まった。

TOF-SIMS分析では、予備的に試料測定を行い、その結果が報告された。試料の地下金属のありなしで、マトリクス効果と思われる現象が観測される結果が得られた。現在試作中の試料への期待が持てる。

### ☆委託事業・補助事業

12/19 ミニマルファブ研究推進委員会を開催しました。

### ☆自主委員会

12/1 先導技術研究会つくば地区見学会(物質・材料研究機構、産業技術総合研究所)を開催しました。物質・材料研究機構(NIMS)の構造材料研究拠点及び産業技術総合研究所(AIST)の製造技術研究部門を訪問し、それぞれ概要説明を受けた後、研究現場の見学をさせていただきました。

12/5 第4回技術系人材委員会を開催しました。リクルート 井上エグゼクティブプランナーより、「新事業創造企業のリクルートグループの強みと成長の仕組み」の演題にて、起業家精神を持ち、成長し続ける人材の育成の取組みについて講演いただき、熱心な討議を行いました。

12/9 研究開発マネジメント委員会を開催した。L-RAD 科研費等各種の競争的資金に採択されなかった研究テーマなどの未活用アイデアを集積し、産業視点で再評価することによって、産業利用性の高い、未活用アイデアを企業側が活用することを実現するWebソリューションを提供している株式会社リバネス 執行役員 GRO 坂本信一郎様より講演をいただいた。

12/14 検査・分析委員会を開催しました。検査・分析関連機関の動向調査アンケートを締め切りました。アンケート送付先490社に対し、回答社数は164社でほぼ1/3の回収率でした。12月中に解析作業を終了し、来年から報告書を作成します。

12/19 「食の安全」専門調査研究会を開催しました。東京農業大学客員教授丸山清明氏より「食の安全と食料自給率」と題して講演いただき、その中で「緑提灯」運動についてもご紹介いただきました。

## 2◆報告－理事会、運営委員会等◆

来年3月の総合役員会および理事会は8日（水）15時からに決定しました。

また、5月の総合役員会、理事会、総会は31日（水）15時からに決定しました。

理事、監事、幹事のかたはご予約願います。開催場所はKKRホテルとなっています。なお、31日は午前中から成果報告会（開催場所：安田コミュニティプラザ）も開催予定ですので会員企業様はご予約ください。

## 3◆実績・予定－協会スケジュール◆

（予定は確定分のみ掲載しています）

### <12月>

- 12/ 1 先導技術研究会つくば地区見学会  
（物質・材料研究機構、産業技術総合研究所）
- 12/ 5 技術系人材委員会
- 12/ 9 研究開発マネジメント委員会
- 12/14 検査・分析委員会
- 12/19 ミニマルファブ研究推進委員会
- 12/19 「食の安全」専門調査研究会
- 12/21 ナノ分析標準委員会
- 12/28 仕事納め

### <1月>

- 1/ 4 仕事始め
- 1/10 触感測定研究会
- 1/12 触感測定研究会
- 1/13 サイレントチェンジ研究推進委員会
- 1/16 ミニマルファブ中間評価・評価会
- 1/16 環境技術調査委員会
- 1/18 サイレントチェンジ中間評価・評価会
- 1/19 第2回「食の安全」専門調査研究会
- 1/23 検査・分析委員会
- 1/25 先導技術研究会・講演会
- 1/26 運営委員会
- 1/31 産業技術懇談会

### <2月>

- 2/ 1 先導技術交流会・シンポジウム
- 2/ 2 先導技術交流会・北九州視察
- 2/ 7 検査・分析ハイレベル会合、技術系人材委員会
- 2/10 サステイナブル委員会
- 2/21 環境技術調査委員会

### <3月>

- 3/ 8 総合役員会・理事会
- 3/31 平成28年度事業完了日

○最新の協会スケジュールは、HPのトップで参照できます。

・<http://jria.or.jp/>

## 4◆編集後記◆

・最後までお読みいただきありがとうございました。

また、皆様の忌憚のないご意見を頂戴できればと存じます。

\*\*\*\*\* 研究産業・産業技術振興協会 (JRIA) ニュースについて\*\*\*\*\*

- ・本ニュースは、関係部署に転送いただき、ご活用いただけますと幸いです。  
また、非会員関係先等への転送にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ・バックナンバー : [http://www.jria.or.jp/HP/jria\\_news.htm](http://www.jria.or.jp/HP/jria_news.htm)
- ・JRIA ニュースの送付先アドレスの変更やご不要な場合は下記事務局までご連絡願います。

---

研究産業・産業技術振興協会 (JRIA) ニュース 2016.12/2017.1号 Vol.168 2017/1/6 発行

発行元 一般社団法人 研究産業・産業技術振興協会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-23-1

クロセビア本郷ビル 2F

TEL. 03-3868-0826 FAX. 03-5684-6340 <http://www.jria.or.jp/>

事務局 企画交流部主任 松田香織、企画交流部長 松岡太郎

E-mail: [matsuoka@jria.or.jp](mailto:matsuoka@jria.or.jp)

---